

くまの 議会だより



輝け！熊野町 スポーツ少年団

拳志キッズ（空手道）スポーツ少年団
（関連記事 P13）

令和2年
10,11月臨時会
12月定例会

筆の都くまの

熊野町観光大使
ふでりん



主な内容

- かけがえのない町の将来を
- ズバリ町政を問う！
- ありゃあどうなったんかいの？

第117号
2021.2.1

熊野町議会のホームページから、本会議の会議録や議会中継をご覧ください

発行 ● 熊野町議会 〒731-4292 広島県安芸郡熊野町中溝一丁目1番1号 TEL(082)820-5630 FAX(082)855-4520
議会の情報は、熊野町ホームページから。 <http://www.town.kumano.hiroshima.jp> E-mail:gikai@town.kumano.lg.jp

編集 ● 議会広報特別委員会

かけがえない我が熊野町の

気になる5件をピックアップ

ピックアップ⑤

令和2年度一般会計補正予算(第8号)を可決

歳入・歳出とも625万円の増額

総額126億6969万6969円に

《新型コロナウイルス感染症対策のための事業予算》

○ひとり親世帯への再度の臨時特別給付金の支給

(1世帯5万円、第2子以降に1人3万円)

625万円

ピックアップ④

注目補正事業

《新型コロナウイルス感染症対策のための事業予算》

令和2年度一般会計補正予算(第7号)を可決

歳入・歳出とも2億4213万円の増額

総額126億6344万6969円に

《健康福祉に関する予算》

- ①筆の里工房の実演エリアにパーティションを設置 40万円
- ②Web・電話予約方式による確定申告受付体制整備 125万円
- ③町民会館講堂改修工事(避難所3密対策)等 6073万円
- ④図書館に図書除菌機・非接触人体検温システムを購入 157万円

①障害者自立支援事業扶助費等の増 5972万円

②生活保護費支給事業の増(救護施設入所者の増) 200万円

③母子自立支援施設入所委託料の増(保護世帯の増) 350万円

④くまのこども夢プラザ管理運営事業役務費等の増額 20万円

《建設農林に関する予算》

①町道局部改良事業費の増

(町道中溝14号線・町道時数地線の改良) 1850万円

②町道深原公園線(鞘ノ河内工区)新設事業費の増 1700万円

③火ノ原地区農地、三谷川頭首工の災害復旧工事費 601万円

ピックアップ②

熊野町施設の指定管理者の指定を可決

次の施設の指定管理者を、引き続き指定しました。

①熊野町中央ふれあい館

【指定管理者】株式会社公和

②熊野町西部地域健康センター

【指定管理者】特定非営利活動法人熊野人材センター

③熊野町東部地域健康センター及び深原地区公園

【指定管理者】特定非営利活動法人きらら会

④熊野町環境センター

【指定管理者】特定非営利活動法人熊野人材センター

【指定期間】

①③は、令和3年4月1日～令和8年3月31日(5年間)

②④は、法人が令和3年度末に解散予定のため、令和3年4月1日～令和4年3月31日(1年間)

ピックアップ③

東部地域防災センター(仮称)整備に係る

財産の取得について可決

令和3年度オープン予定の東部地域防災センター(仮称)に必要な事務用品等(備品)の購入。

○取得する財産 机、椅子、収納庫、おむつ交換台ほか

○取得価額 1502万円

○契約者 株式会社世良源

ピックアップ①

「熊野町国民健康保険税条例の一部を改正する条例」を可決

個人所得課税の見直しに伴う軽減判定所得基準の見直しが行われました。基礎控除相当分の基準額が33万円から43万円に引き上げられ、給与所得者等の数に応じて10万円が加算されます。

主な質疑

指定管理者制度とは…

多様化する住民ニーズに対応するため、公の施設の管理に民間ノウハウを活用しながら、住民サービスの向上と経費節減を図ることを目的に、平成15年の地方自治法改正により創設された制度。従来、公共(的)団体、自治体の出資法人等に限定されていた公の施設の管理運営を民間事業者も含めた幅広い団体にも委ねることができるようになりました。

ピックアップ①

Q. 制度改正に該当する世帯数と影響額は。

A. 令和元年度課税分で見ると19世帯、54万円程度を見込んでいる。

ピックアップ③

Q. 購入備品の納期が今年度末となっているが、それまでにセンターは完成するのか。

A. 今年度末のセンター完成予定に向け工事は進んでいると聞いており、納期もそれに合わせて設定している。

Q. 今回以外の電化製品の契約は、いつ行うのか。

A. 今回の事務用品とは別に、契約する予定である。

Q. 洗濯機購入の際は、乾燥機付きのものを願いたい。

A. 検討する。

ピックアップ④

Q. 障害者総合支援事業扶助費の増額内訳は。

A. 生活介護・共同生活支援(グループホーム)・就労継続支援等2466万円、児童通所給付費(発達障害支援・放課後等デイサービス等)2713万円、居宅介護・行動援護等295万円それぞれ増額となった。

Q. 母子自立支援施設の入所世帯数と予算の増額理由は。

A. 現在2世帯が入所しており、今後の入所状況を考慮し増額した。

Q. 児童虐待対応の相談窓口を、今年度役場本庁からくまのこども夢プラザに移行した経緯と効果は。

A. 子育てに関する身近な相談窓口として開設していることも夢プラザには、多くの相談者が訪れる。児童虐待リスクのある保護者の早期発見と対応を行うため、保健師を配置した。

Q. 保育所等運営一般事務事業の消耗品費(未就学児用マスク購入費)の減額理由は。

A. マスク不足で価格の高い時期に予算措置したが、購入時には価格低下していたためである。購入数に変更はない。

Q. 町道局部改良事業の完了時期は。

A. 中溝14号線は、来年度工事着手し、夏から秋にかけて完了予定。時数地線は、来年度から工事着手予定。

あなたが、気になる「質問」はありますか？

質問議員 5 名 質問 8 項目

熊野町政を問う

子育て支援・教育	道路 交通	安心・安全	農 業	その他
P6 子ども医療費（通院費）の 助成対象年齢を中学3年生まで拡大を 「くまどくノート」に代わる 「読書通帳」を導入してはどうか 光 本 議員	P7 熊野交差点交差帯還量化後継は 「コロナ対策」による学校の授業時間等の 確保は。児童生徒への影響は 諏訪本議員	P8 避難しやすい避難場所・避難所の環境作りは 防災・減災の推進を 水 原 議員	P9 徹底鳥獣被害が増悪傾向はぬか。 借金が増え、貯金が減少している。 熊野町の財政は大丈夫か 中 島 議員	諏訪本議員

皆さんの「へび」にかかわることを、議員が質問をしました。

※ 紙面の関係により、質疑の一部のみを掲載させていただいています。
また、分かりやすい紙面にするために、趣旨が変わらない程度の編集を行っています。
なお、熊野町議会のホームページ (<http://www.town.kumano.hiroshima.jp>) から、一般質問の全ての内容を視聴することができます。

～令和2年第7回（10月）・第8回（11月）熊野町議会臨時会～

議会審議をピックアップ

ピックアップ①

令和2年度一般会計補正予算（第6号）を可決

歳入歳出とも1978万円の増額

総額124億2131万円の

《新型コロナウイルス感染症対策のための事業予算》

- ① 筆産振興事業
・全国書画展覧会Webサイト構築事業補助金の増額 250万円
・文房四宝まつり中止による実行委員会補助金の減額 117万円
- ② 感染症対策事業
・インフルエンザ予防接種の助成対象に、高校3年生までの子どもと妊婦を追加するとともに、高齢者に対する自己負担の減額及び予防接種者増に対応する。 1845万円

ピックアップ②

人事院勧告に基づき
給与・報酬等の減額を可決

- ① 職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例案
・職員の令和2年12月の期末手当の支給月数を130月から125月に0.5月分引き下げる。この改正による影響額は、304万円の減額。
- ② 特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例案
・町長・副町長・教育長の年間の期末手当の額を0.5月分引き下げる。この改正による影響額は、13万円の減額。
- ③ 議会の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例案
・町会議員の年間の期末手当の額を0.5月分引き下げる。この改正により、議員1人当たり年間1万6千円の減額となった。

主な質疑

ピックアップ①

- Q. 全国書画展覧会Webサイトの内容は。
A. 今年度の全国書画展覧会は、コロナ禍により作品展示は行われるが表彰式が中止となったため、展示会場に来場できない被表彰者等に向けたWebサイトを構築するものである。展示会場の様子や被表彰者のコメント等をネット配信する。併せて、現在のホームページをスマホ対応に改修する。
- Q. 全国書画展覧会の今年度の出品数は。
A. 書の部10万2千点、画の部1万点、合計11万2千点。昨年に比べ1万8千点（14%）減少した。コロナ禍の影響ではないかと思われている。
- Q. 2回の接種が望ましいとされている子どものインフルエンザ予防接種の1回2千円の助成は、2回とも助成対象となるのか。
A. 各回2千円、計4千円の助成が受けられる。
- Q. インフルエンザ予防接種率は、どの程度を見込んでいるか。
A. 高齢者70%、妊婦100%、子ども70%。
- Q. 今回のインフルエンザ予防接種の助成対象拡大の措置は、今年度限りのものか。
A. 今年度限りの措置である。

子育て支援
教育

光本 一也 議員

子ども医療費（通院費）の助成対象
年齢を中学3年生まで拡大を

〈町長〉

2023年度からの実施に向け検討する。

〔Q1〕 現在、熊野町の通院に係る子どもの医療費助成の対象年齢は、就学前（6歳児）までとなっている。県内では、23市町のうち13市町（56%）が中学3年生まで又はそれ以上に拡大してきており、本町は遅れを取っている。本町が、子育て支援の推進を町内外に強くアピールし、定住促進、定住人口増を目指すためには、中学3年生まで拡大することが必要



であり、このことを強く要望する。

〔A1〕 平成30年7月豪雨災害からの復旧・復興が一段落する2023（令和5）年度からの実施に向け、対象年齢の拡大を検討したい。対象年齢拡大の範囲については、これまで無料としていた一部負担金を全ての対象者からご負担いただいたうえで、中学3年生まで拡大したい。

〈光本 一也 議員〉

「くまどくノート」に代わる「読書通帳」を
導入してはどうか

〈教育部長〉

費用面を含め検討したい。

〔Q1〕 「くまどく事業」の現状と成果・課題は。

〔A1〕 小中学生の達成率は昨年度約75%。保育所・幼稚園児は低い状況で推移している。本を読むことで文字を読む力、言葉を速く読む力などが養われ、学習面にもプラス効果が見られる。中学生の読書時間の確保と大人の読書の習慣化が課題。

〔Q2〕 保育所・幼稚園児のくまどく達成率が低い理由は。

〔A2〕 8割の保護者は家庭での本の読み聞かせができていないが、くまどくノートへの記載までできていないため達成率に反映されていない。

〔Q3〕 「くまどくノート」は、年齢段階によって内容を変えても良いのでは。

〔A3〕 各年代に応じたノートの作成を検討したい。



〔Q4〕 「くまどくノート」に代わる「読書通帳」を検討してはどうか。

〔A4〕 「読書通帳」を導入している三原市では、銀行の預金通帳そっくりのものを小中学生に配布している。費用面を含め検討したい。

『くまどく事業』とは 子どもと家族が同じ本を読みその感想等を共有することで、読書の習慣化と家族の絆を深める取り組み。



諏訪本 光 議員

「コロナ対策」による学校の授業時間等の
確保は。児童生徒への影響は

〈教育長〉

授業時間は確保できる見込みだ。
行事等で未実施のものもあるが、工夫し対応している。

〔Q1〕 臨時休業による児童生徒の学力格差や全体的な学力の低下はみられないか。

〔A1〕 学力格差は見られているが、個別指導などの対応を図っている。全体的な学力低下は見られていない。学力調査結果等を見ながら、指導する。

〔Q2〕 行事等が中止になる中で、学校生活のリズムはどのようにしたか。また、実施が難しい行事への工夫はなかったのか。

〔A2〕 行事の形を変えるなど工夫して、例年に近い学校生活のリズムを保てた。中学生の職場体験のように実施できなかった

た行事もあったが、参加者を保護者限定とした行事にしたり、学年単位に規模を縮小して実施した学校もある。また、オンラインを使うなどした。



〔Q3〕 最初から中止でなく、工夫し努力することが大切だ。それが次年度以降の取り組みの材料となる。教育環境は不十分であったが、個々の学年での学ぶべきことは「完結」しなければならぬ。学校と家庭と地域が一体となり、愛情をもって子どもを育てねばならない。回答はいらない。

道路
交通

中島 数宜 議員

熊野トンネル無料化後の
平谷交差点交通量の検証は

〈町長〉

交差点の改良が行われた。その効果の検証と、必要により追加対策を適宜、要望する。

〔Q1〕 昨年、「交通量、地元の強い要望を踏まえ横断歩道の復元を判断する」との答弁であった。交通量の大きな増加はない。復元しないのか。

〔A1〕 豪雨災害の際、渋滞対策に伴い、歩行者の安全性を確保するため廃止されたが、引き続き、今後の状況に注視していく。

〔Q2〕 交通量が増加すれば、騒音、振動、排気ガス等、環境面の悪化が心配される。継続的な調査と、その対策検討は。

〔A2〕 交通量が増加する可能性はあるが、環境面に大きな影響は与えないと考えている。関係機関と連携し、交通量の動向に注視していく。



▲ 熊野トンネル無料化

〔Q3〕 平谷地内の県道矢野安浦線は交差点まで熊野町に移管されると思うがその時期は。

〔A3〕 必要な道路修繕等を行った後に来年度中の移管と伺っている。

〔Q4〕 平谷地内は歩道幅も狭くガードレールもほとんどない。移管前に危険性の高い区間を解消した後、移管に臨むべきである。

〔A4〕 移管前に改良的要素を除く舗装の打ち換え、側溝修繕、歩道の段差解消を実施すると伺っている。

安心
安全

水原 耕一 議員

Q 避難しやすい避難場所・避難所の環境作りは

A 〈住民生活部長〉

避難者やボランティアの協力を頂きながら環境を整えたい。

〔Q1〕今年度の避難場所での食事は、夜は乾パン、朝はアルファ化米と聞いている。年齢や体質などで食事は変えているか。

〔A1〕年齢や体質ごとに違った食事の提供は考えていないが、乾パンなどから、食べやすいライスクッキーなどに変更し、アレルギー対応にも努めている。

〔Q2〕床の上にマットを敷いて寝るようだが、高齢者の方や足の悪い方は寝起きが難しい、段ボールベッド等の準備はできないか。

〔A2〕避難場所では段ボールベッドを作成するには、人数と時間が必要である。段ボールベッドに代わるものを検討する。

〔Q3〕警戒レベル3で高齢者、障害のある方、乳幼児等の避難開始だが避難場所の対応は。

〔A3〕原則は、通常の避難場所を受け入れるが、避難生活で特別な配慮が必要な方には、福祉避難所を案内する。福祉避難所では、保健師などが待機している。

〔Q4〕災害時のトイレ問題対策は。また、マンホールトイレ等の整備はできないか。

〔A4〕



▲ ラップポン

水を使わない簡易型トイレ（ラップポン）を備えている。簡易トイレやマンホールトイレを含め、検討をする。

農 業

Q 〈中島 数宜 議員〉
有害鳥獣被害が増加傾向にある。
徹底した対策が必要ではないか

A 〈町長〉

県内全体で被害が増加している。県の支援を受けながら被害軽減に取り組む。

〔Q1〕過去3年間の捕獲数、対策件数などは。

〔A1〕平成30年度は233頭、電気柵等10件、延長1,871m、令和元年度は230頭、電気柵等13件、延長2,781m、令和2年度11月末200頭、電気柵等33件、延長6,395mとなっている。

〔Q2〕被害が年々増加している。来年度の予算は。

〔A2〕増額の方で準備を進めている。

〔Q3〕ワイヤーメッシュ柵を山中に設置する対策を昨年の9月に質問した。検討は進んでいるか。



▲ 捕獲したイノシシ

〔A3〕ワイヤーメッシュ柵を山中に設置すると維持管理が大変となるため、県からは、小さく囲い、圃場を守ることがより良い対策であるとの助言を受けている。

〔Q4〕個人で設置するより、地元住民で共同設置する方がより大きな効果が期待できる。再度検討をお願いする。

〔A4〕共同設置する場合は、地域住民間での協議が前提となる。再度、近隣市町の事例を参考に、より有効な対策と、施工方法などの制度見直しを検討する。

そ の 他

Q 〈諏訪本 光 議員〉
借金が増え、貯金が減少している。熊野町の財政は大丈夫か

A 〈町長〉

関係基準を下回り、本町は健全財政を維持している。災害対応等による今後の影響は予測しがたい。

〔Q1〕建物の建設は維持管理費の増加につながり財政を圧迫する。これまで「選択と集中」あるいは、「スクラップ&ビルド」による経費の節減に取り組んでいるとのことだが、どんな成果があったか。

〔A1〕建物の建設は、国の財政措置があるものを基本としている。「選択と集中」については、複合的な施設（みらい交流館やこども夢プラザ等）を整備していること、「スクラップ&ビルド」については、事業縮小した財源を他の新規・拡充事業の財源に充てるといった形態が主である。（こどもの医療費拡大や中央保育所の民営化等）

〔Q2〕「経費の削減」を図るうえで、関係団体への補助金は、例年ほぼ同額だ。厳しく査定すべきではないか。また、公共施設の指定管理について、「特命随契」として議会の承認を得ている。

〔A2〕補助金については、必要性・効果等を鑑み予算化している。指定管理については「特命随契」として議会の承認を得ている。

〔Q3〕避難所や倉庫等の整備に代え、学校の空き教室を活用するは考えないか。

〔A3〕感染症対策の面からも避難所等の増設が必要である。既存施設の有効活用も引き続き検討する。

Q 防災・減災の推進を

A 〈住民生活部長〉

災害時受援計画の策定については来年の出水期までに細部を詰めていく。



沖田 ゆかり 議員

〔Q1〕町内小中学校での防災教育の現状と課題は。

〔A1〕ハザードマップを活用し児童生徒の自宅付近や通学路の危険箇所、緊急時の避難場所を確認するなどの学習をしている。また、今年度新たに、「ひろしまマイ・タイムライン」を活用し自らの命を守る行動がとれる教育に努めている。

〔Q2〕繰り返し行う避難訓練が重要では。

〔A2〕議員提案の予告なしの避難訓練を実施している学校もある。



〔Q3〕災害時受援計画策定についての現状と課題は。

〔A3〕大規模災害発生時に外部の応援をスムーズに受け入れるための事前の計画づくりが重要とされており、現在策定を行っている。

〔Q4〕地方公共団体情報システム機構から無償提供されている被災者支援システムでは要支援者情報や地理情報から被災予測地域の要支援者の検索・抽出もできるため是非とも導入していただきたいが。

〔A4〕職員を実際に運用している公共団体に派遣し、検討をする。

学校訪問と施設点検

文教委員会

11月25日に文教委員会を開催し、熊野第二小学校と熊野中学校を訪問しました。また、改修が完了した、学校トイレ、町民グラウンド、多目的グラウンド、熊野第三小学校擁壁^{ようへき}の現場を視察しました。

(1) 熊野第二小学校訪問

- 「低学年書道科」の授業を見学後、担当講師と意見交換を行いました。児童の集中力は途切れることなく、興味を持って書道に取り組む姿勢が見られました。
- 「学校トイレ洋式化工事」で整備された南校舎と体育館の洋式トイレ、オストメイト対応トイレを確認しました。



▲ 低学年書道科（1年生）の授業「まじわる」について



▲ オストメイト対応トイレ

オストメイトとは…

病気などにより消化管や尿管が損なわれたため、腹部などに排泄のための人工肛門・人工膀胱を造設した人のこと。

(2) 熊野中学校訪問

- 全学年の授業を見学後、タブレットを活用した授業の説明を受け、質疑を行いました。
- また、学校における新型コロナウイルス感染症対策について説明を受けました。



▲ タブレットを活用した数学の授業

(3) 工事箇所点検視察

- 平成30年7月豪雨で被災した町民グラウンドと多目的グラウンドの改修工事箇所と、地震等により倒壊の危険性があつた熊野第三小学校南側の擁壁^{ようへき}改修工事の完了を受け、現地を確認しました。



▲ 多目的グラウンドに流入した土砂は撤去され工事が完了した現場



▲ 「熊野第三小学校擁壁^{ようへき}改修工事」が完了した現場

今後も学校や社会教育施設の視察を行い、所管事務の現状や課題について委員会で協議を重ね、町教育行政のより良い将来を見据えて活動を行っていきます。

介護保険制度の現状等について

総務厚生委員会

12月18日に総務厚生委員会を開催し、健康福祉部高齢者支援課から「介護保険制度の概要」及び「第8期介護保険事業計画策定」について報告を受けた後、質疑を行いました。

主な質疑

Q 要支援、要介護の割合と、要介護認定者数はどのようにになっているか。

A 要支援 20%、要介護 80% の割合となっている。要介護区分では要介護 1、2 の割合が多い。要介護（要支援）認定者は 1,224 人（10 月末）。認定率は約 14.6% で県内では一番低い。



▲ 総務厚生委員会の様子

Q 認定率が低い理由は。

A これまで熊野町は前期高齢者（65 歳～74 歳）が多かった。平成 30 年 10 月に後期高齢者（75 歳以上）の数が前期高齢者の数を上回った。今後も後期高齢者が増加するので認定率も上がってくると思われる。

Q 要介護状態区分が要支援 1 から要介護 5 まで 7 区分あるが、認定結果に不満などはでていないか。

A 前回区分判定時より身体能力の低下がみられるのに「思いと違う」といった声を聞くことはある。表面上だけでなく、認知症の問題もあり、そういったことから思いの違いというものはあると思う。年に数名は、区分変更の申請もある。

Q コロナの影響はでているか。

A デイサービスの利用を控える方や感染拡大地域の親族と接触したため、2 週間サービスが使えないといったケースがある。また、久しぶりに会ったら認知が進んでいたというケースもある。

Q コロナ感染症疑い患者搬送車両の今後の運用は。

A まずコロナの相談は県の保健センターにしてもらい、公共機関でないと検査できない人は基本的には県が搬送車を出すようになっている。感染拡大期など、県が動けない場合、県から要請を受けたときに使用する。補助金の交付を受ける際、広域的な貸し借りはある旨説明を受けており、令和 2 年 12 月 10 日から県を通じて広島市に貸し出ししている。



▲ 新型コロナウイルス感染症疑い患者搬送車両

コロナ禍の中ではあるが、当委員会では必要な対策について町へ政策提言を行ってまいります。

追跡

ありやあ どうなったんかいの？

No. 4

中学校の水泳の授業がなくなって 10 年以上が経過するが、どのようになっているか。
以前の質問では、次の学習指導要領の改訂を見て検討するとのことだったが・・・

- ★ 熊野中学校のプールは、荒れ放題である。熊野東中学校はどうなっているか。
- ★ 中学校の水泳の授業はなくなったのか。
小学校はどうなっているのか。
- ★ 学校が使用しないのなら、新たな使用方法を検討するとか撤去すればよいのではないか。



▲ 現在の熊野中学校プール

どうなったんかいの？

プールの使用状況

熊野中学校、熊野東中学校ともにプールの使用は中止しています。
(熊野東中学校は消防水利(消火用水としての利用施設)として指定)

水泳授業の取扱い

中学校では、学習指導要領で「水泳の指導については、適切な水泳場の確保が困難な場合にはこれを扱わないことができるが、水泳の事故防止に関する心得については、必ず取り上げる。また、保健分野の応急手当との関連を図ること」と規定されています。

両中学校のプールは、ともに老朽化によるポンプの破損等により使用を中止していること、水泳指導の専門的な知識・技術を持った教員が不足していることなどから、現在水泳の授業(実技)は行っていません。

小学校では、毎年6月下旬から夏期休業前までの間に水泳の授業を実施しており、夏休みにもプール開放事業を行うことで、泳力の向上に努めています。

今後の使用について

中学校のプール使用については、来年度からの学習指導要領改訂により判断をすることとしておりましたが、水泳に関しては大きな変更点はありませんでした。

熊野町では、小学校での水泳の授業や夏休みのプール開放等により、(児童生徒に)一定程度の泳力が身についていること、中学校における水泳の専門的な実技指導ができる教員が不足していること等から中学校での水泳実技の授業は難しいものと考えています。

このようなことから、消防水利としての機能維持の是非と合わせ、プール解体(解体撤去等試算額: 1 施設当たり 600 万円超)も一つの選択肢として考えながら、学校施設のみならず、その有効活用に努めて参ります。

熊野第四小学校で毎週水・金曜日午後6時30分から活動しています。日本文化の一つとして発展してきた空手道を通して、特技を身につけながらスポーツ好きになれることを目的として活動しています。球技のような楽しい運動と型や技を覚えていく楽しさがあります。運動の得意な子、苦手な子がいいますが目標に向かって努力する心、厳しさや難しさの中で、楽しさや喜びを見いだす力、感情をコントロールする力を身につける事を学び、大人になっても頑張り抜く心を鍛えています。

代表指導者 松野 一弘
電話 090-1737616242

「華志キッズ(空手道)スポーツ少年団」練習の様子(熊野東中学校1年宮岡夢月さん、昭和西小学校6年三塩姫夢さん、熊野第二小学校5年植松憂媛さん)

今月の表紙

(仮称) 東部地域防災センターの建設状況等を確認

産業建設委員会

10月29日に産業建設委員会を開催し、建設農林部の各課から下記の内容について説明を受け、質疑を行いました。

また、建設中の(仮称)東部地域防災センターへ赴き工事の進捗状況等の確認を行いました。

主な報告内容

○平成30年7月豪雨災害に伴う災害復旧状況について

Q 年度内には未着手箇所についても着手することだが、遅くとも令和3年度にはすべての箇所の工事が完了すると考えてよいのか。

A 砂防、治山堰堤については、激甚災害対策特別緊急事業であるため5年以内の事業完了ということになっている。用地等の課題で未着手の箇所もあるが、一番危惧していた大原ハイツの堰堤については工事が完了しており、緊急度に応じて順次進めている。道路、河川、農業施設の復旧については、大半は終わると認識している。

Q 災害復旧工事においてコロナの影響はあるか。

A 予算の削減はない。コロナの影響が全くないとは言い切れないが、町の災害復旧工事への影響はなかった。

○農業振興・鳥獣対策事業について

Q 有害獣防除施設補助金は9月補正して既に執行残がないが、今後の予定は。

A 9月補正時点で予算が昨年度の倍になっている。今のところ新たな予算の補正は考えていない。

現地視察

○(仮称) 東部地域防災センター

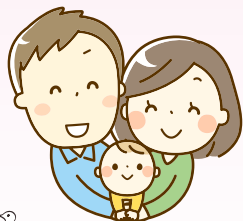
現地視察では、図面で説明を受ける以上に大型な建造物が構築されている印象を受けた。また、災害時に駐車スペースが足りるのかという意見が出た。

委員会としては、本施設が災害時に本来の目的どおり円滑に活用出来る施設になるとともに、地域コミュニティの拠点となるよう今後も注視していくことを確認した。



▲ 令和3年3月完成予定の(仮称)東部地域防災センター

今後も、当委員会の所管事務分野において、主要事業の実施状況の確認や、問題点や課題の解消により、住民生活の利便性向上と安全性の確保に努めていきます。



令和を生きる君たちへ



第6回

ベビーマッサージでお母さんとスキンシップ

〔くまの・こども夢プラザ（ほっとる一むベビー事業）にて〕



A

- ・親子でゆっくりできるところ
- ・赤ちゃんや子どもを連れて飲食できるスペース



Q

熊野町に
あったらいいな…

A

- ・健康な子
- ・失敗をおそれずに挑戦できる子
- ・誰とも仲良くできる子



Q

どんな子どもに
育ってほしい？

取材に協力していただいた赤ちゃんのお名前：葉那ちゃん、^{かんな}壮真くん

取材／沖田

次の定例会は

3月9日(火曜日)

開会を予定しています。

議会だより題字

小田原正龍さん

表紙写真

拳志キッズ（空手道）
スポーツ少年団

あ
と
が
き

旧年は地域活動や自治会行事が大きな制約を受け、人との繋がりが意識される一年でした。議会審議もコロナ拡大に対応する臨時予算審議に多くの時間を割いてまいりました。

3月議会は町の新年度予算の審議です。議会だよりを町政への関心の一助にさせていただければと思います。「ありゃあ、どうなったんかいの」お気づきの点がございましたら、身近な議員にお尋ね下さい。感染症の終息を願うとともに災害のない一年となることを祈念しております。

福田内 邦治



「くまの議会だより」は再生紙と、認定を受けた環境にやさしい環境対応型インキを使用して印刷されています。